

ベネズエラ 石油関連貨物の密輸による船舶の拘留について

ここ数ヶ月間ベネズエラ国内の港で発生した石油関連貨物の密輸に関する事件により、深刻な問題が生じています。これらの事件では、外国籍船が拘留され、貨物密輸出の嫌疑で、検察当局により船長、一等航海士および二等航海士へ犯罪捜査が行われたケースがあります。これは、ガソリンやディーゼルオイルといった石油製品に対するベネズエラ政府の助成が結果として国内価格と国際価格との間に大きな差を生んでおり、食料品から例えばディーゼルオイルに至るまで密輸出目的の闇市場を刺激していることが背景にあります。

現地新聞報道によれば、カルドン精油（Cardon Refinery）に停泊中のタンカー”Negra Hipolita”に対して、内務司法省諜報局（SEBIN）が乗船捜索を行い、ディーゼルオイル 50,000 バレルの密輸の嫌疑で摘発し、船長と一等航海士とともにベネズエラ国営石油会社（PDVSA）の複数の従業員が逮捕され、本件は目下検察当局により取調べ中であるとのこと。その他にも、プエルト・ラ・クルス港（Guaraguao）とオリノコ川で同様の事件が発生しています。

これまでの同種犯罪における特徴的な傾向を示すのは難しいですが、船舶の拘留、乗組員の逮捕や最終的に関係者が被る経済的影響を考えると、これらの事件が深刻な問題であることは疑う余地がありません。したがって、組合員殿におかれましては、運送契約（積荷の成約）の交渉過程を慎重に精査し、特に、積載指示と積載量が適正で正確かどうかを確認するために現地代理店と密接に連携し、要求に応じ関係書類を開示するなどして関係当局が適切な検査を行えるように、常に協力することを強くお勧めします。

本件に関して、協力や追加情報が必要な場合には、下記までご連絡願います。

GLOBALPANDI, S.A.

Phones: +58-242-3641801/3641026/3641798

Fax: +58-242-3640998

E-mail: mail@globalpandi.com

Webpage: www.globalpandi.com

AOH: +58-412-4210036

Contact: Mr. José Alfredo Sabatino Pizzolante